

令和元年 7 月行方市教育委員会定例会

○開催日時 令和元年 7 月 25 日（木） 午前 9 時 00 分～午前 10 時 48 分

○開催場所 行方市役所 北浦庁舎 2 階 第 2 会議室

○出席委員	教育長	横田 英一
	教育長職務代理者	石崎 光春
	委 員	邊田 益男
	委 員	宮内 淑人
	委 員	滝 恵美子

○事務局出席者	教育部長	宮内 民雄
	学校教育課長	八木 峰男
	生涯学習課長	浜田 健太郎
	スポーツ推進室	平塚 喜昭
	学校教育課指導室長	遠藤 智幸
	学校教育課課長補佐	野原 文雄

【日程第 1】 議事録署名委員の指名

【日程第 2】

公 開 報告第 4 号 専決処分の報告について
行方市いじめ問題対策連絡協議会規則の一部を改正したことについて

【日程第 3】

公 開 議案第 13 号 行方市学校支援ボランティア制度要綱の一部を改正することについて

公 開 議案第 14 号 令和 2 年度使用小学校及び中学校教科用図書の採択について

【日程第 4】 教育委員会事務委任規則第 2 条各号以外の報告

公 開 報告番号 1	行方市公立幼稚園適正配置検討委員会委員の委嘱について	(学校教育課)
非公開 報告番号 2	教育支援センター通級承諾について	(学校教育課)
非公開 報告番号 3	不登校児童生徒数について	(学校教育課)

非公開 報告番号 4 教育委員会重点事業年間管理表について

(学校教育課)

(生涯学習課)

(スポーツ推進室)

公 開 報告番号 5 その他

【日程第 5】 その他

(1) 次回教育委員会定例会の開催について

○議 事 録

開 会

教育長から開会の宣言がありました。

【日程第 1】 議事録署名委員の指名

(教育長) 行方市教育委員会会議規則第 14 条第 2 項の規定により、議事録署名委員に邊田委員を指名します。

【日程第 2】

《公 開》

報告第 5 号 専決処分 of 報告について

行方市いじめ問題対策連絡協議会規則の一部を改正したことについて

(事務局) 報告朗読

(学校教育課長) 資料に基づき、報告説明

○主な質疑・意見等

発 言 者	発 言 内 容
邊田委員	先ほどの説明では、(1) 行方市いじめ問題専門委員会代表者を削除し、(3) 法務局職員を新たに追加するということで認識したが、どのような根拠から判断したのか。
八木課長	地方公共団体がいじめの防止等に関係する機関及び団体の連携を図るため、学校、教育委員会、児童相談所、法務局、警察署、その他の関係者により構成されるいじめ問題対策連絡協議会を置くことができるとなっているが、法務局職員の明記が無かったため、新たに加えた。
邊田委員	説明では新たに加えたということだが、この規則を作成した時点で間違っていたと理解してよいか。
横田教育長	いじめ問題専門委員会とは何かあった時のための委員会であるため、実際のところ行方市いじめ問題専門委員会代表者は出席していない。一方で、法務局職員は出席しているが、規則に含まれていなかったため、見直しを行い、追加した。
邊田委員	了承した。
横田教育長	生命への影響や長欠などの重大事態が発生した場合は、専門委員の出席を求め、それでも解決に向かわない場合、再調査委員会による調査を実施する。
邊田委員	規則ができた当初は、いじめ問題対策連絡協議会、いじめ問題専門委員会、再調査委員会の位置づけが曖昧でわからない部分もあった、整備することでわかるようになった。

遠藤室長	法務局職員とあるが、法務局に専門の職員がいると理解してよいか。 支局長に委員を委嘱する。
------	---

※報告第 5 号については、原案どおり承認されました。

【日程第 3】

《公 開》

議案第 13 号 行方市学校支援ボランティア制度要綱の一部を改正することについて

(事務局) 議案朗読

(学校教育課長) 資料に基づき、議案説明

○主な質疑・意見等

発 言 者	発 言 内 容
石崎委員	要綱の別表は毎年更新するという認識でよいか。
浜田課長	新しいボランティアが増え、いずれにも該当しない場合、別表（17）その他の②「校長が必要と認めるもの」に含める考えである。
石崎委員	減少した場合は、どのように対応するのか。対象者が辞めた場合等で数が減少すると思うので、表の更新が必要になるのではないかと。
浜田課長	減少については考えていなかったが、ボランティアは今後も増やしていくつもりである。
邊田委員	実施しているボランティアだけを表に記入するのはおかしいので、実施の有無に関わらず、例示として記すのは良いだろう。
	樹木の剪定や授業の補助等のボランティアを増すことは必要だと考えているが、今後、学校でどのように対応するのかを決める必要がある。現在は人数も少ないため、教員が対応していると思うが、人数が増えた場合、だれが、どのように対応するかなども考えていただきたい。
	授業の補助については、難しいと思うが、積極的に入れていくように働きかけてほしい。特に算数や英語などは、授業に補助を付けることで効率が上がるだろう。英語は、4年生でもかなり細かな内容を学習しているため、家庭でも親が学習をみてあげる必要があるが、発音等の部分の指導は難しいので、授業の補助者のようなボランティアを積極的に入れることは大事ではないか。
浜田課長	委員からの指摘を受け、学校との間で連絡、対応、仕事の振り分け等を支援するボランティアを、別表（17）その他の②「校長が必要と認めるもの」に含め、募集を行いたい。授業の援助に関しては、専門外であるため発言は控える。
邊田委員	新聞で、県が 50 名ほどスクールサポーターを配置したとの記事を読んだが、行

遠藤室長	方市にも何名か来ているのか。
邊田委員	現在，市内 1 校に 1 名配置しており，近日，さらに 1 名を追加する見込みである。
八木課長	勤務時間等はどうになっているのか。
	現在配置されているスクールサポーターについては，1 日 6 時間を 5 日間，週 30 時間の勤務である。用務員の方のみでは給食の配膳準備が間に合わないということで，配膳準備の支援として，今年度から 1 名配置した。
	新たな応募者がいるという連絡が教育事務所からあり，本日午後に面接を行う予定である。学校での給食配膳や校内清掃，整理，用務員の方と一緒に仕事ができるかを面接の際に確認する。

※議案第 13 号については，原案どおり可決されました。

《公 開》

議案第 14 号 令和 2 年度使用小学校及び中学校教科用図書の採択について

(事務局) 議案朗読

(学校教育課長) 資料に基づき，議案説明

○主な質疑・意見等

発 言 者	発 言 内 容
邊田委員 横田教育長	教科用図書選定協議会で出た問題点などがあれば教えていただきたい。 外国語の教科書に関して，小学校と中学校で異なる出版社の教科書を使用する予定であるが，小学校から中学校への接続を考えた場合に，異なる出版社で問題ないかとの指摘があったが，学習指導要領に準じた内容であるため，問題はないとの回答があった。
邊田委員	出版社ごとに特色があるため，小中一貫を考えると教科書の出版社が同じでなければ難しい部分もあるが，きちんと選定されているのであれば良いだろう。
宮内委員 横田教育長	前年度から変化している教科書はあるか。 中学校で使用する教科書は変更がない。小学校の教科書の変更については，資料を確認する。
滝委員	外国語の教科書について，中学校で使用する教科書の中には，この地域にとってはレベルが高いものもある。長文の読み物教材が多く，大学入試に向けては良いと思うが，学習レベルに地域差があるため，生徒の学習状況の実態に応じて教材を選んでいく必要がある。また，教科書の内容をすべてこなそうとすると生徒だけでなく教員も大変になってしまうため，学習指導要領に準じて，無理なく授

邊田委員	業を行うよう、伝えていただきたい。
滝委員	地域や個人で学習レベルに差はあると思うが、外国語の内容について、今後は長文よりも会話や聞き取りが重要だろう。
横田教育長	高校入試、大学入試はレベルが高くなっている。大学入試では、リスニングも入るが、長文問題も多く、解答方法が要約や英文筆記など難しくなっている。学習が進んでいる地域では、長文を多く読み、英文解答の楽手を多く取り入れている。英語が難しいと感じている生徒にとっては、コミュニケーションや会話文が多い教科書は長文も少ないため、学習に対する抵抗感は少ない。それでも、現在の教科書が選ばれたのは将来を見越してのことだろう。
邊田委員	教科書の採択は4年に一度で、小学校は全面改訂だが、中学校は全面改訂ではない。
八木課長	小中一貫教育を効果あるものにするならば、小中を通して教科書をどのように活用するのかを研究すべきである。
邊田委員	先ほどの宮内委員からの前年度から変化した教科書はあるか、という質問に対して、小学校の生活科の教科書が変更がある。また、外国語は新たに追加している。
	教科書は出版社が限られているため、多くの変更はない。
	ボランティア募集に関連して、理科は時間の関係で実験ができていないそうなので、準備等を行う補助は必要だろう。理科は実験を実際にやってみることが重要である。教科書採択に合わせて、授業内容も変えていくべきだ。

※議案第14号については、原案どおり可決されました。

【日程第4】 教育委員会事務委任規則第2条各号以外の報告

《公 開》

報告番号1 行方市公立幼稚園適正配置検討委員会委員の委嘱について

(学校教育課長) 資料に基づき、報告説明

《非公開》

報告番号2 教育支援センター通級承諾について

(学校教育課長) 資料に基づき、報告説明

《非公開》

報告番号 3 不登校児童生徒数について

(指導室長) 資料に基づき、報告説明

《公 開》

報告番号 4 教育委員会重点事業年間管理表について

(学校教育課長) 資料に基づき、報告説明

(生涯学習課長) 資料に基づき、報告説明

《公 開》

報告番号 5 その他

【日程第 4】 その他

《公 開》

(事 務 局) 次回教育委員会定例会の日程について、事務局より報告。

(教 育 長) 次回定例会については、8 月 26 日に開催することとします。

閉 会

教育長から閉会宣言がなされました。